

NOBIYUKU

M I Y A Z A K I C I T Y

『宮崎一成田線』新規就航！



第6回 観光映像大賞ファイナリスト
ニシタチ観光PR動画『This is Nishitachi』



伸びゆく宮崎市



『宮崎牛』3大会連続日本一！



『侍ジャパン』宮崎キャンプ

複合型防災施設
青島地域総合
センター完成！

全国最大のボリューム！
地域包括ケアシステム情報誌
『ぐるみん宮崎』発行



Contents

- 4 宮崎市の将来像
活力と緑あふれる太陽都市『みやざき』
～次世代につなぐまちづくり～
- 6 将来を担う“ひと”づくり
- 8 地域の“きずな”づくり
- 12 “げんき”なまちづくり

15 宮崎市 4 つの強み

16 宮崎市イベントカレンダー

18 Miyazaki City Map

20 交通アクセス

21 姉妹都市・友好都市

22 データで見る宮崎市

- ・全国上位ランキング
- ・「最」を誇る宮崎市の文化財
- ・統計データ

27 市議会

28 宮崎市ゆかりの偉人たち

29 市のシンボル

宮崎市民歌

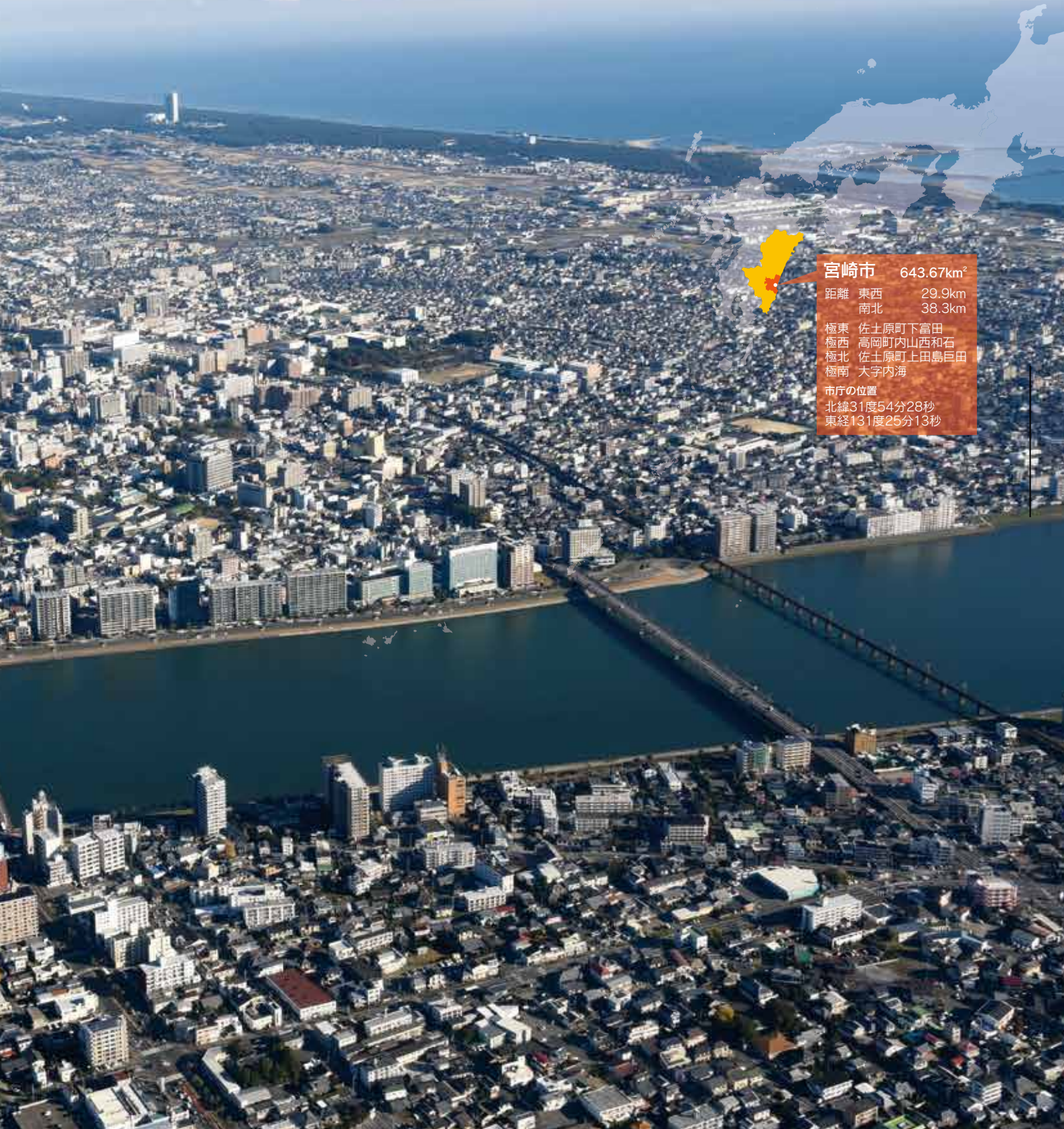
宮崎市制 90 周年記念イメージソング
太陽のまち

市長メッセージ

本市は、日向灘に臨む宮崎県の中央部に位置し、青い海と空、四季折々の花や緑に彩られ、豊かな自然と温暖な気候に恵まれた都市です。平成18年1月の佐土原町、田野町及び高岡町との合併に続き、平成22年3月には清武町との合併により人口約40万人の新・宮崎市としてスタートし、市域の拡大とともに新たな地域資源が加わり、産業構造もさらに充実しました。

本市では、平成25年3月に策定した第四次宮崎市総合計画後期基本計画において、「市民が主役の市民のためのまちづくり」の理念のもと、「都市経営の基本方針」として「株式会社宮崎市役所づくり」「きずな社会づくり」「元気な宮崎づくり」の3本の柱を位置づけ、現在、この方針に基づいて、行政、市民、事業者の3者をまちづくりの主体、パートナーと捉え、「40万人スクラムプロジェクト」を展開しています。

このプロジェクトを戦略的に推進するため、宮崎の強みである「食」「スポーツ」「神話」「花」といった「宮崎らしさ」を生かして、地産地消や地産外販を推進し、地域ブランドを確立するとともに、資源の付加価値を高め、交流人口の拡大を図ることで、地域経済を活性化することとしています。



さらに、平成27年10月（28年3月改訂）に策定した「宮崎市地方創生総合戦略」において、人口減少対策の柱として、「クリエイティブシティ推進」「フードシティ推進」「観光地域づくり推進」「I J U（移住）推進」「地域コミュニティ活性化」の5つの重点プロジェクトを設定しており、今後も地方創生に向けて、実効性のある取組を強力に推進し、県都として、また圏域のけん引役として、活力と魅力あふれるまちづくりに取り組んでまいります。

最後に、この市勢要覧は、現在の宮崎市の姿と主要な施策を紹介するために編集いたしました。本要覧を通して本市の魅力を感じていただくとともに、さらなる市勢の発展にお力添えをいただければ幸いです。

宮崎市長
戸敷 正



【宮崎市の将来像】

活力と緑あふれる太

～次世代につなぐまちづくり～

平成18年に佐土原町・田野町・高岡町、平成22年に清武町と合併し、40万都市となった宮崎市は、県都として、よりいっそう個性的で魅力ある都市へと発展するため、第四次宮崎市総合計画に基づき、「活力と緑あふれる太陽都市…みやざき…」の実現に向け、次世代につなぐまちづくりに積極的に取り組んでいます。

基本構想 (計画期間：平成20年度～29年度)

自治の運営に関する基本目標

基本目標 ①

市民が主体となったまちづくりと
効率的で信頼される行財政運営

協働

行財政



地域自治の充実／市民との協働体制の充実／市民参加の推進／効率的で信頼される行財政運営／広域行政の推進

まちづくりの方向

基本目標 ②

自然と共生し
快適に暮らせるまち

快適

便利



豊かな自然環境の保全／循環型社会の形成／美しく魅力ある景観づくり／都市機能の充実と良好な都市環境の形成／総合交通網の充実

基本目標 ④

活気があふれ、
いきいきと働けるまち

活力

輝き



宮崎の特色を生かした産業の振興／働きやすい環境づくり

陽都市『みやざき』

第四次宮崎市総合計画

「総合計画」とは、目標とする将来の都市像を明らかにし、これを実現していくための長期的かつ基本的な指針となるものです（平成20年3月策定、平成25年3月一部改訂）。以下の基本構想を目標として、宮崎市を目指す都市像へと導きます。

に関する基本目標

基本目標 3

ともに支え合い、安全で、
安心して暮らせるまち

安全

安心



健康福祉や医療の充実／災害に強いまちづくり／交通安全対策の推進

基本目標 5

郷土を誇りに思い、
心豊かな人が育つまち

誇り

尊重



教育・文化・スポーツ環境の充実／男女共同参画社会づくりの推進



実現に向けて…

総合計画戦略 プロジェクトを推進

◎将来を担う“ひと”づくり

健康力・人財力 → P6・7

◎地域の“きずな”づくり

地域力・防災力・環境力

→P8・9・10・11

◎“げんき”なまちづくり

ブランド力・滞在力・経済力

→P12・13・14

将来を担う



市民一人ひとりが生涯にわたって、心身の健康を維持・増進することを基本に、若い世代が、安心して子どもを生み、育てやすい環境を整備するとともに、将来を担う子どもたちが自分たちの住む地域に愛着や誇りを持ち、豊かな感性と社会に貢献できる力を身に付けていく“ひと”づくりを進めます。

健やかな心身づくりで

「健康力」の向上

「次世代につなぐまちづくり」を進めるには、市民一人ひとりが生涯にわたって、心身の健康を維持・増進することが基本になります。



特定健康診査の様子

健康寿命の延伸

市民の健康寿命（健康で支障なく日常生活を送れる期間）の延伸を図ることができるよう、生活習慣病予防や感染症予防の取り組みを推進します。



さんさんクラブ宮崎市スポーツ大会

健康づくり・ 生きがい支援

市民一人ひとりが、住み慣れた地域で、心身ともに健康で充実した暮らしを送ることができるよう、健康づくりや生きがい支援、介護予防に社会全体で取り組む仕組みづくりを進めます。



宮崎市早朝ウォーキング大会
in トム・ワトソン GC



宮崎市地区対抗ミニバレーボール大会

スポーツの振興

市民が、気軽にスポーツを楽しみ、健康の保持・増進ができる環境の整備に努めます。



宮崎市夜間急病センター
小児科が完成
(平成26年4月)

医療提供体制

市民が安心して医療を受けることができるよう、医療提供体制の確保、地域医療機関との連携強化及び救急医療の充実を関係機関とともに進めます。

“ひと”づくり

戦略プロジェクト

▼ 子育て支援

子どもは「地域の宝（財産）」という理念のもと、子育て家庭を地域や行政等が一体となって支援するための社会環境の整備に努めます。



市内35か所に開設した地域子育て支援センター



▲ 保育サービス

就労形態の多様化による保育需要に柔軟に対応するため、多様な保育の実施や施設整備などによる子育てと仕事の両立ができる環境づくりを進めます。



小学校における外国語活動

みやぎっ子の育成で

「人財力」の向上

自分たちのまちを、住みたい、住み続けたいまちにするには、若い世代が、安心して子どもを産み、育てやすい環境を整備する必要があります。また、将来を担う子どもたちは「地域の宝」であるため、地域が多様に関わることで、子どもたちが自分たちの住む地域に愛着や誇りを持ち、豊かな感性と社会に貢献できる力を身に付けていくことが重要になります。



児童館での地域交流イベント



地区のPTA主催による体育祭

▲ 地域の教育力

子どもが、豊かな感性を育み、将来に夢や希望を持つとともに、地域に愛着と誇りを持つことができるよう、地域と学校が連携した取り組みを進めます。

◀ 学力向上・生徒指導

児童生徒が確かな学力を身に付け、授業がわかる楽しさや達成できる喜びを味わえるよう支援します。また、充実した学校生活を送ることができるよう、学校と関係機関が連携した児童生徒の相談体制の強化に努めます。

市民の力で

「地域力」の向上

自然や歴史、文化などが異なる地域で形成され、様々な地域資源に恵まれています。地域の特性を生かし、安全・安心なまちづくりを進めるには、市民一人ひとりの主体的なまちづくりへの参加が必要です。また、超高齢社会の到来で、独居世帯や高齢者のみの世帯が急激に増加する中で、孤立死が社会問題となるなど、地域のきずなづくりは重要となっています。

自治会の
助け合い活動

▼ 住民主体のまちづくり

市民の主体的なまちづくりへの参加を推進していくため、地域協議会を中心とした住民自治の体制の充実を図るとともに、まちづくりの担い手となる人材育成の取り組みを支援します。



人材育成事業



自治会主催の運動会

▶ 支え合うまちづくり

地域福祉の充実や、地域課題の解決を図るため、住民自らが考え、話し合い、支え合うまちづくりを推進するとともに、NPO法人、ボランティア団体、地域活動団体などの活動を支援します。

地域の“きず



地域が抱える課題を解決し、安心・安全なまちづくりを進めるために、市民一人ひとりが主体的にまちづくりに参加することが必要です。自分の命は自分で守る意識を持ち、自ら防災への取り組みを実践していくとともに、美しい景観、豊かな環境を次世代に引き継いでいくために、市民一人ひとりの環境を意識した行動と環境活動に地域で取り組んでいこう、地域のつながりを大切にした“きずな”づくりを進めます。



地域のお宝に関する講演会

▲ 地域の特色を生かしたまちづくり

地域住民が参加する地域まちづくり推進委員会が、地域の特色を生かしたまちづくりに効果的、効率的に取り組むことができるよう、既存の地域活動団体との連携も含め、制度の充実を図ります。



児童の登下校の見守り

な”づくり

戦略プロジェクト

日ごろの備えで

「防災力」の向上

平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、人知を越える大災害となり、自然の猛威と自助・共助・公助の連携の大切さを再認識する契機となりました。行政には、災害予防体制の整備や、災害応急対策の充実などが求められており、合わせて、市民一人ひとりが自分の命は自分で守る意識を持ち、自ら防災への取り組みを実践していく必要があります。

▼ 避難行動要支援者支援体制構築

災害発生時、最初に力を発揮するのは、被災現場にいる地域の人々です。市民それぞれが生活する地域において、災害に対する自助・共助の体制を強化するとともに、避難行動要支援者の避難支援体制の構築に努めます。



要配慮者の避難支援体制を地域ぐるみで協議

自主防災組織

・消防団

地域で防災活動に取り組むことができるよう、自主防災組織の結成や災害時のリーダーの育成、消防団組織の強化に努めます。



日頃の訓練の成果を競い合う消防操法大会



▼ 防災訓練

日頃から緊急時に備え、市民一人一人の防災意識を向上させるため、防災啓発や防災訓練、防災教育を行います。



災害時に備えた避難行動訓練



炊き出し訓練

▼ 災害に強いまちづくり

災害時の被害を最小限にするため、災害予防体制、災害応急対策の充実を図るとともに、被害を最小限に抑えられる都市環境の整備に努め、災害に強いまちづくりを進めます。



津波に備えて建設した島山避難施設



平成29年3月に開設した青島地域総合センター



川のクリーンアップ活動

循環型の地域づくりで

「環境力」の向上

太陽と緑に象徴されるとおり、宮崎市は美しい景観、きれいな水や空気など豊かな環境に恵まれています。これらを次世代に引き継ぐには、市民一人ひとりの環境を意識した行動はもとより、自然環境の保全や環境美化などの活動に地域で取り組むことが有効です。また、オゾン層の破壊や地球温暖化など地球環境問題が深刻化していますが、クリーンエネルギーの活用は、持続可能な地域社会を形成するための重要な取り組みとなります。

ごみ減量化 ▶

限りある資源やエネルギーを大切にし、効率よく使うため、ごみの減量化や資源化などに取り組み、循環型のまちづくりを進めます。



コンポストで生ごみを堆肥化

▼ クリーンエネルギー

本市の特性である「水と太陽と緑」を生かし、エネルギーの省力化・効率化への取り組みやクリーンエネルギーの活用を図ります。



市役所本庁舎屋上に設置した太陽光パネル



ごみの焼却と再利用化、熱エネルギーの循環ができるエコクリーンプラザみやざき

良質な水 ▶

水質が良好に保たれ、良質な水を利用することができるまちづくりを進めます。



水質を定期的にチェックし、きれいな川づくりを目指します

人と自然の共生 ▶

子どもから大人まで幅広い世代が環境に対する意識を高め、潤いと安らぎを感じながら快適に暮らすことができる、人と自然が共生するまちづくりを進めます。



里山づくりに取り組む地域まちづくり推進委員会



こども自然体験教室
(木の実クラフトづくり)

第四次宮崎市総合計画

地域の “きずな”づくり

戦略プロジェクト

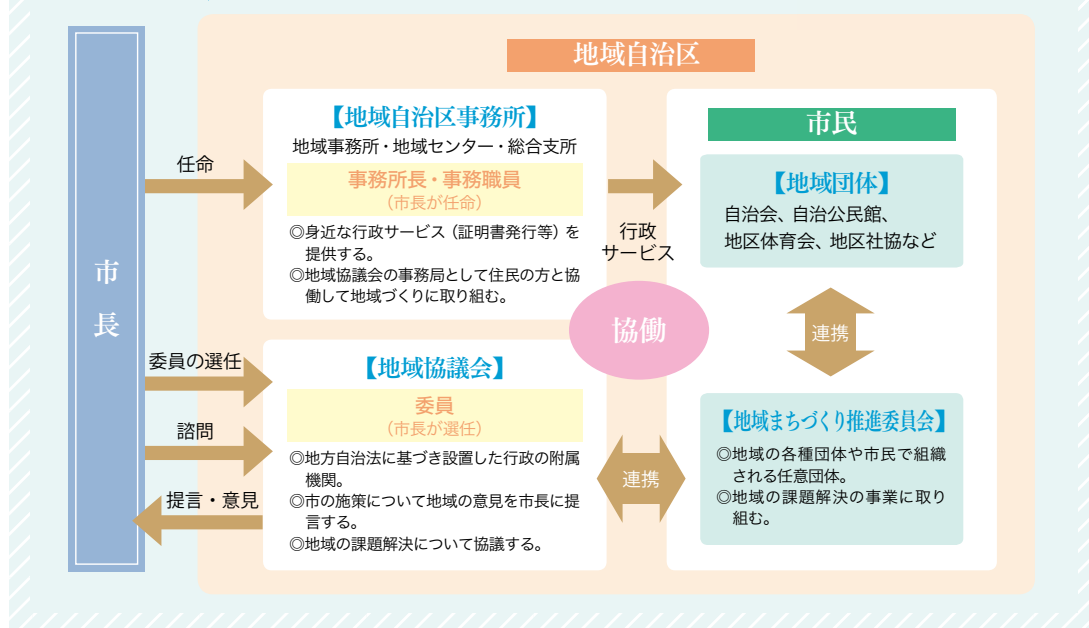
地域自治区制度について

平成18年、行政サービスを行う地域自治区事務所と、地域の課題解決について協議を行う地域協議会からなる地域自治区を設置しました。現在、市内に22の地域自治区があります。

地域自治区では、地域の各種団体や一般公募により選出された委員からなる地域協議会が地域の課題解決に向けた協議や市政への提言を行うとともに、地域まちづくり活動を実践する地域まちづくり推進委員会が地域の課題解決に向けた事業を実施し、住民主体のまちづくりを展開しています。



地域自治区制度の仕組み



宮崎市自治会及び地域まちづくり推進委員会の活動の活性化に関する条例 (平成 28 年 6 月施行)

(通称) きずな社会づくり条例

『自治会』と『地域まちづくり推進委員会』の活動を活性化していくうえでの3つの基本理念

- ◎ 支え合い、助け合いの精神を大切にし、地域で暮らす人々のつながりを強化します。
- ◎ 地域で暮らす人それぞれの価値観と自主性を尊重します。
- ◎ 地域で暮らす人、自治会、地域まちづくり推進委員会、事業者及び市がお互いの役割を理解し、協力しあいます。

近年、市民それぞれの価値観及び生活様式の多様化に伴い、地域に対する住民の関心及び住民相互のつながりが希薄化しています。住民主体の良好な地域社会を守り育てていくために、この「(通称) きずな社会づくり条例」を制定し、自治会及び地域まちづくり推進委員会の活動について、基本理念と、市民・自治会・地域まちづくり推進委員会・事業者及び市の役割を定め、これらの活性化を推進していきます。



“げんき”



みやざき産の魅力で

「ブランド力」の向上

豊富な農林水産資源を生かした加工食品の製造・販売、また農工商連携による経営の多角化や商品の販路拡大により、多様化するニーズに対応するなど、その付加価値を高める取り組みが重要になります。



豊富な農林水産資源を生かした高付加価値化によりみやざき産のブランド力を高め、「自然」、「歴史」、「文化」、「スポーツ」などの多様な資源と連携した魅力ある観光振興により、交流人口を拡大していくとともに、地域経済を活性化するために、若い世代が定着する雇用の創出や所得の向上を図り、地域資源を生かした産業を振興するなど、地域に活力を生む“げんき”なまちづくりを進めます。

みやざきブランドの確立

安心・安全で高品質な農林水産物の安定生産に取り組むとともに、関係機関と連携して多様化するニーズに応じたブランド戦略、PR活動を展開します。



宮崎市内で生産された新鮮な農産物。価値を高め、今のニーズに合った形で消費者へ

6次産業化

魅力ある豊富な「みやざき産」の農林水産物を利用し、農林漁業者や商工業者等が、6次産業化や農工商連携に取り組める仕組みづくりを進めます。

産業情報の発信

宮崎の農林水産物をはじめ豊かな地域資源を有効に活用し、新商品の開発に取り組み、官民一体となった宮崎産品の効果的な情報発信に努めます。

県内外の消費者と顔を合わせ、「みやざき産」商品の良さをアピール



農林水産物の生産から加工、販売までを行うことで、魅力が伝わり消費者のニーズに応える商品ができます



田野町のダイコンを使った漬物



なまちづくり

戦略プロジェクト

特色ある観光づくりで

「滞在力」の向上

宮崎市は自然や歴史、文化のほか、食やスポーツなど、多様な資源に恵まれています。地元の素材を生かした安全・安心で魅力のある食の提供や、スポーツを生かした施策の展開など、特性を生かした取り組みにより交流人口を増やしていく必要があります。



▼ 花と緑あふれるまちづくり

観光客に自然豊かで宮崎らしい魅力を満喫してもらえるよう、花と緑あふれるまちづくりや魅力ある景観づくりを市民・事業者と一体になって推進します。



市民、事業者、行政の協働により、花壇等を色とりどりの花々で彩っています

▼ 資源を生かした観光地づくり

観光客に選ばれ、満足してもらえるよう、宮崎の様々な観光資源を有効に利用した観光地づくりや観光メニューづくりを進めます。



海を感じながら居心地の良い空間を楽しめる青島ビーチパーク

スポーツランド ▶ みやざきの推進

観光客の滞在期間の延長や誘客の拡大を図ることができるよう、スポーツランドみやざきとして、スポーツキャンプの誘致やスポーツ施設の整備、産学官連携を生かした受け入れ態勢の充実に努めます。

春と秋のプロ野球キャンプに加え、多彩なスポーツキャンプが宮崎で開かれます



絶好の波を求めて全国から多くのサーファーが集う宮崎ビーチ



日向灘に面し、松林に囲まれたリゾートホテルと名門ゴルフ場。動物園や植物園などで楽しめる一ツ葉エリア



県外からの参加者やボランティアの来県で賑わう一大イベント「青島太平洋マラソン」

雇用創出で

「経済力」の向上

地域に活力を生むには、若い世代の定着が必要になるため、雇用の創出や所得の向上を図るとともに、地域資源を生かした産業を振興するなど、地域経済を活性化する取り組みが重要になります。



▲ にぎわいの創出

まちににぎわいと活力が生まれ、雇用の場が確保されるよう、イベントの支援などまちの新たな魅力の創出を推進します。

宮崎で作られる農産物から加工品、アクセサリーまで、アーケード内に並ぶ「街市」



県内で就職を希望する方を対象にした就職説明会

▼ 産業の担い手育成

若年層の雇用促進のために、職業能力の向上や開発への支援を行います。



技能五輪全国大会



宮崎のワークライフの魅力や就職に役立つ情報を配信している「20doアプリ」

◀ 企業誘致・雇用の場創出

地域の経済が向上するよう、企業誘致や地場産業の育成・支援、業種を越えた連携等に積極的に取り組むとともに、雇用の場を創出し、市民の所得向上につなげます。



「宮崎ハイテク工業団地」に誘致した『日機装株式会社』との調印式

主要な工業団地



その他の工業団地

旧宮崎市域

- 宮崎港分譲地（県）

佐土原地域

- 石崎工業団地 ●佐土原中央工業団地

田野地域

- 築地原工業団地 ●前平工業団地
- ハイテクランド尾脇

高岡地域

- 花見工業団地

清武地域

- 今泉工業団地 ●宮崎学園都市ハイテクパーク（県）
- 沓掛工業団地

第四次宮崎市総合計画

“げんき”な
まちづくり

戦略プロジェクト

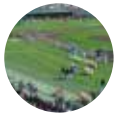
4つの強み



食

～生命の源～

本市の恵まれた気象条件を生かし、きゅうりやピーマン、トマトなどの野菜、完熟マンゴーや日向夏などの果物、宮崎牛やみやざき地頭鶏などの畜産物が生産されています。また、水産物では、宮崎ちりめんや青島どれのイセエビなどが水揚げされます。これら種類豊富で高品質な食材を生かし、6次産業化や農商工連携、地産地消や地産外商に積極的に取り組み、宮崎市の誇る食を全国に発信しています。



スポーツ

～躍動の源～

プロ野球やJリーグなどのキャンプ地として有名ですが、ゴルフやサーフィンなど「スポーツランドみやざき」として全国トップレベルのスポーツ環境を有します。全国のアスリートの育成・強化の拠点として活躍をバックアップするとともに、子どもから大人まで豊かなスポーツライフを提供します。



神話

～日本の源～

宮崎は、日本神話発祥の地として知られ、市内には、国生み神話ゆかりの江田神社・みそぎ池、海幸山幸伝説が残る青島神社、神武天皇ゆかりの宮崎神宮などがあります。本市では平成32年までで「記紀編さん1300年記念」と位置付け、「日本をはじめた神々の国 みやざき」をキャッチフレーズに神話の魅力を広く発信しています。



花

～癒しの源～

一年中温暖な気候を生かし、「365 日花のあふれるガーデンシティみやざき」づくりに取り組んでいます。また、花を愛する市民も多く、地域の道路沿いなどで花の植栽をする市民団体・グループ等の活動も盛んです。澄み渡る青空、豊かな自然、そして彩りを添える花々。宮崎市はいつ来ても南国情緒でお出迎えます。





宮崎市イベントカレンダー

宮崎市は、伝統的なまつりから世界的なスポーツイベントまで、一年中を通して、様々なイベントがくり広げられています。特に、市が主催するイベントは、市民参加が特徴で、市民のまつりとして親しまれています。

4

久峰公園さくらまつり

さくらの名所久峰総合公園を会場に、佐土原の特産品即売をはじめ、ステージイベントや体験コーナー等を実施します。

フローランテ宮崎 春のフローラル祭

色鮮やかな春の花により園内花壇を演出するほか、体験や講座、各種イベントを開催します。



みやざき国際ストリート音楽祭

橘通りを歩行者天国にし、多彩なミュージシャンによる野外音楽祭です。



5

宮崎みなとまつり

宮崎港で行われる大型船や食を楽しめる港の魅力を体験できるイベントです。



はなしょうぶまつり

市民の森や佐土原鶴松館を会場にした市の花「はなしょうぶ」のまつりです。

7

佐土原夏祭り

【いろは口説き総踊り・ダンジリ喧嘩】

佐土原町上田島本町通り周辺で行われる伝統と歴史あるまつりです。



田野しっちゃんが祭り

田野総合支所前を会場に、みこし、仮装行列、演芸など手づくり感あふれる夏まつりです。

きよたけ郷土祭り

行列・ステージ・花火打ち上げなどが行われる清武をあげてのイベントです。



海を渡る祭礼 (写真上段)

海幸彦・山幸彦にちなむ青島神社のまつりです。

まつりえれこっちゃんみやざき (写真上段)

宮崎民謡にあわせて通りを練り歩く「市民総おどり」や躍動的なダンスパフォーマンスなどを実施するまつりです。

8

フローランテ宮崎

みやざきグルメとランタンナイト (写真上段)

10000灯のランタンを全国から集まるグルメと同時に楽しめるイベントです。

みやざき納涼花火大会 (写真上段)

大淀川河畔で開催される花火大会です。

田野町太鼓フェスティバル

真夏の夜に荘厳な太鼓音が響き、古の伝統芸能を体感できるイベントです。



たかおか夏まつり

中央ふれあい広場でステージイベントや神輿、獅子舞など盛りだくさんの内容で開催します。

みやざき青島国際ビールまつり

世界各地のビールが楽しめるイベントです。



10

一ツ瀬川花火大会

一ツ瀬川を挟んで新富町と合同で開催される花火大会です。



みやざき納涼花火大会



宮崎神宮大祭



みやざきフェニックス・リーグ

プロ野球ファームの若手選手等が実戦を通じて技術を磨く秋季教育リーグです。

宮崎神宮大祭(写真上段)

140年以上の歴史があり「神武さま」で親しまれる県下最大級のまつりです。

11

ITUトライアスロンワールドカップ

世界トップクラスの選手が出場するワールドカップの宮崎大会です。



©JAPAN TRIATHLON UNION

読売巨人軍キャンプ

KIRISHIMAヤマザクラ宮崎県総合運動公園で行う秋季キャンプです。

福岡ソフトバンクホークスキャンプ

宮崎市生目の杜運動公園で行う秋季キャンプです。

ダンロップフェニックストーナメント

世界有数のゴルフコースであるフェニックスカントリークラブで日本最高賞金を男子のトッププロが競うプロゴルフトーナメントです。



LPGAツアーチャンピオンシップリコーカップ

宮崎カントリークラブで開催される日本女子プロゴルフ協会4大公式戦の一つで、今季のツアー最終戦です。

12

青島太平洋マラソン

市街地を駆け抜けるコースで健脚を競う初冬の風物詩です。



1

フローランテ宮崎 イルミネーション・フラワー・ガーデン

約100万球のイルミネーションにより園内を幻想的にライトアップする冬のイベントです。



田野マラソン

真冬の田野を会場にし、手作り感あふれるマラソン大会です。

Jリーグキャンプ

宮崎市内で行う春季キャンプです。



2

月知梅うめまつり

国指定天然記念物である月知梅の開花時期に、地元特産品の販売や各種イベントを開催します。

プロ野球キャンプ

読売巨人軍がKIRISHIMAヤマザクラ宮崎県総合運動公園、福岡ソフトバンクホークスが宮崎市生目の杜運動公園、オリックス・バファローズが宮崎市清武総合運動公園で春季キャンプを行います。



球春みやざきベースボールゲームズ

プロ野球ペナントレースに向けての練習試合です。

安井息軒桜まつり

江戸時代の儒学者・安井息軒の旧宅等を会場に、神楽舞、太鼓等の披露や各種イベントを開催します。

椿ふれあいまつり

「国際優秀ツバキ園」に認定された椿山森林公園で多彩なイベントを開催します。

3

天ヶ城開門さくらまつり

高岡のシンボルである天ヶ城公園のお城と桜のライトアップや多彩なイベントなどを開催します。



アクサレディスゴルフトーナメント

UMKカントリークラブで開催される女子プロゴルフのトーナメントです。



ニシタチ

市街中心部に、約1500店が軒を連ねる繁華街。懐かしい雰囲気なか、宮崎の食と地元の人々とのふれあいを味わえます。



みやざきアートセンター

展示スペースや小規模ホールを備え、多彩なイベントや展示、コンサート等が行われます。また、市民の交流の場ともなっています。



宮崎科学技術館

高さ40mの「H-1ロケット」がシンボル。「科学と遊ぶ」をテーマにした体験型施設で、直径27mのプラネタリウムは必見です。



大淀川学習館

水辺の自然観察・体験や環境教育など大淀川を丸ごと学習できます。館内は水生生物の展示、チョウが舞う「自然楽習園」など。



みやざき歴史文化館・蓮ヶ池史跡公園

先人たちから受け継がれた生活習慣や暮らしなど、宮崎の文化を学習できる施設。公園内には古墳時代の横穴墓などがあります。

Miyazaki City Map

緑と太陽のまち、宮崎。海あり山ありの豊かな自然を生かした観光スポットや、神話にまつわる名所が点在します。スポーツ関連施設も充実し、スポーツキャンプも盛んなまちです。



天ヶ城歴史民俗資料館

高岡の人々の生活ぶりや、かつて薩摩藩の武家集落であった当時の武家社会の様子、その他高岡の歴史、風土、産業などをわかりやすく紹介しています。



去川の大イチョウ

推定樹齢は約800年と考えられ、幹の周囲約10m、高さ41m。11月中旬にはイベントやライトアップが行われます。国指定天然記念物。



高岡温泉やすらぎの郷

食事処や物産販売もある日帰り温泉施設。大浴場「月の湯」と「天の湯」はそれぞれにサウナ・露天風呂・多目的風呂を完備しています。



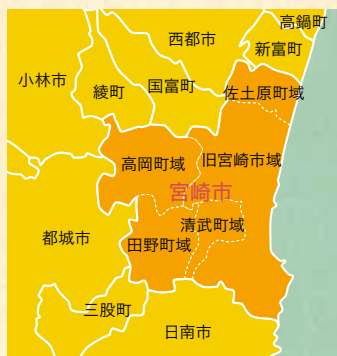
宮崎市生目の杜運動公園

福岡ソフトバンクホークスの春・秋季キャンプ開催地。野球場のアイビススタジアムなど各種スポーツ施設が充実しています。



宮崎市清武総合運動公園

オリックス・バファローズの春季キャンプ開催地。野球場の「SOKKENスタジアム」やサッカー場、大型コンビネーション遊具の広場など、市民憩いの場です。



宮崎市と周辺市町村



宮崎市観光イメージキャラクター
ミッシちゃん



日本一の大根やぐら

雄大な鰐塚山や荒平山を背景に、高さ6m・長さ50mに及びやぐらが畑の中にそびえたつ風景は、宮崎平野の冬の風物詩となっています。



双石（ぼろいし）山

標高は500mほどしかない低山ですが、初心者から健脚の方まで楽しめる多くのルートを持った山です。

佐土原城二の丸居館の一部を復元。館内は掛け軸や鎧兜など佐土原島津家の調度品や、佐土原人形など土人形の展示もあります。



生目の杜遊古館は、国指定史跡生目古墳群に隣接し、埋蔵文化財センターと、体験学習館の2施設があります。



日向灘の青い海と空、松林に囲まれた温浴施設。屋内温水プールやフィットネスゾーン、バイキング形式のレストランもあります。



約100種1200点の動物が飼育され、ゾウの散歩やヤギの行進などイベント盛りだくさん。園内には遊園地や夏期営業の流れるプールもあります。



黄泉の国から帰ってきたイザナギがみそぎを行ったと伝えられる池。みそぎの際にアマテラス・ツクヨミ・スサノオが生まれました。



四季折々の花と緑を楽しめる植物公園。
ガーデニング体験（要問合せ）もでき、
季節ごとの盛大なイベントも好評です。



ヨットが並ぶ「サンマリーナ」と海水浴で賑わう「サンビーチツ葉」を中心とした、海洋性レクリエーションの拠点です。



青島近く、日向灘に臨む「こどものに」内にあるパークゴルフ場。手ぶらで楽しめる気軽さで、家族連れにも人気です。



奇岩「鬼の洗濯板」に囲まれた、周囲約1.5kmの小さな島です。ピロウジュなど亜熱帯性植物が茂り、島内に青島神社も建立。



中新世後期（約700万年前位）に海中で出来た水成岩が隆起し、長い間に波に洗われ、固い砂岩層だけが板のように積み重なって見えるようになりました。



道の駅フェニックス方面に車を進めると眼前に息をのむパノラマが現れる。絶景自慢の日南海岸国定公園の入り口に当たるのがここ堀切峠です。



加江田川に沿い、約9kmに渡って続く美しい溪谷。遊歩道を歩きながら森林浴、バードウォッチングが楽しめます。



清武出身の幕末の儒学者安井息軒の生涯と業績を直筆の書籍や遺品等の資料を交えて紹介。北西にある生家「安井息軒旧宅」は、昭和54年に国の史跡に指定されました。



交通アクセス



ジェットスター・ジャパンの新規就航を記念したセレモニー

ジェットスター・ジャパン就航 宮崎＝成田線が新規開設

格安航空会社（LCC）のジェットスター・ジャパンが、県民待望の宮崎＝成田線を2017年12月21日に開設。1日1往復2便の運行が開始され、宮崎から成田までは1時間40分、成田から宮崎へは2時間10分のフライトで結ばれました。宮崎から首都圏へ、及び海外への渡航がより便利になり、また宮崎への観光客の増加など人的交流による経済効果が期待されています。

航空機

東京(羽田)	約1時間30分	[1日18往復]
東京(成田)	約1時間40分	[1日1往復]
名古屋(中部)	約1時間10分	[1日3往復]
大阪(伊丹)	約1時間	[1日11往復]
大阪(関西)	約1時間5分	[1日1往復]
福岡	約40分	[1日13往復]
沖縄	約1時間20分	[1日1往復]
ソウル	約1時間40分	[週6往復]
台北	約2時間	[週3往復]
香港	約3時間	[週2往復]

※宮崎空港着(市内中心部からJRで約10分、車で約15分)
※時間は往復のうち最短時間を記載



「ジェットスター・ジャパン」の片岡優代表取締役社長と河野宮崎県知事、戸敷宮崎市長で共同記者会見

空



陸

高速バス ※宮崎駅着

福岡(博多・天神)	4時間9分	[1日28往復]
長崎	5時間17分	[1日2往復]
熊本	3時間22分	[1日14往復]
大分・別府	3時間26分	[1日6往復]
鹿児島	2時間45分	[1日7往復]

マイカー

福岡	太宰府IC～宮崎西IC	3時間10分
長崎	長崎IC～宮崎IC	4時間13分
熊本	熊本IC～宮崎IC	2時間10分
大分	大分IC～宮崎西IC	2時間47分
鹿児島	鹿児島IC～宮崎IC	1時間51分

JR ※宮崎駅着

博多(B&S)	3時間	[304km]
博多(日豊本線経由)	5時間10分	[406km]
小倉	4時間25分	[340km]
大分	3時間2分	[207km]
鹿児島中央	2時間1分	[126km]

カーフェリー(神戸航路) ※宮崎港着(市内中心部まで車で約10分)

神戸港～宮崎港/約12時間[1日1便]



海

姉妹都市・友好都市

【姉妹都市】

バージニアビーチ市

【アメリカ合衆国 バージニア州】

■ 面積／約1,288km² ■ 人口／437,994人(平成22年現在)



代表的な観光地であるビーチ

1607年4月29日、イギリスからの移住者が初めてアメリカに上陸した歴史的な場所です。温暖で快適な気候と地形に恵まれた大型リゾート都市で、とくに60kmにも及ぶ海岸線での海水浴、サーフィン、クルージング、フィッシングなどのマリンスポーツが盛んです。

交流のあゆみ

昭和59年の現地在住日本人による本市訪問をきっかけに、学生、社会人の相互訪問やホームステイ、文化人交流会など民間レベルでの交流がスタート。平成4年5月25日に本市において姉妹都市の盟約を締結しました。現在も市民レベルでの交流を深めています。



【姉妹都市】

ワキガン市

【アメリカ合衆国 イリノイ州】

■ 面積／約63km² ■ 人口／89,078人(平成22年現在)



ワキガン市庁舎

イリノイ州の北部に位置し、南にシカゴ、北にミルウォーキーが、どちらも車で1時間の距離にあります。市の東側に5大湖のひとつ「ミシガン湖」を臨む産業港町です。

交流のあゆみ

清武町における外資系企業の誘致が縁で、ワキガン市が姉妹都市候補として紹介されました。平成2年5月に町制施行40周年記念の際に姉妹都市の盟約を締結。中高生を中心に訪問団の派遣・受入を行ってきました。平成23年3月の清武町と宮崎市の合併後は宮崎市が交流を継続しています。

【友好都市】◎コロトウシ

葫芦島市

【中華人民共和国 遼寧（りょうねい）省】



■ 面積／約10,415km²
■ 人口／約280万人(平成28年現在)



葫芦島市市街地

中国東北部にある遼寧省の南部に位置し、軽重工業、農業、観光などが盛んな市です。気候は穏やかで、豊かな自然に恵まれ、夏は海水浴、冬はスキーが楽しめる観光リゾート都市です。

交流のあゆみ

平成11年以降、葫芦島市副市長等の本市訪問や学生の相互訪問を通して交流が深まり、平成16年5月16日、市制80周年記念の際に友好都市の盟約を締結しました。

【姉妹都市】◎ボウングン

報恩郡

【大韓民国 忠清北道（ちゅうせいほくどう）】



■ 面積／583.99km²
■ 人口／34,249人(平成28年現在)



歴史的建造物法住寺

韓国の中央部にある忠清北道（南部）に位置し、農業が盛んで観光資源の多い都市です。「忠北アルプス」と呼ばれる美しい山々に囲まれ、多くの観光客が登山やウォーキングを楽しんでいます。

交流のあゆみ

平成4年2月に高岡町を訪れた韓日伝統文化交流協会の趙会長が忠清北道の報恩郡出身であったことから、同町の代表団と報恩郡の訪問団が相互に訪問するようになりました。平成5年8月6日に報恩郡庁にて姉妹都市の盟約を締結。平成18年1月の高岡町と宮崎市との合併後も、中学生の相互訪問等で交流を継続しています。

【姉妹都市】◎かしはらし

檀原市

【奈良県】

■ 面積／約39.56km²
■ 人口／123,337人
(平成29年4月現在)



今井町本町筋秋祭り

交流のあゆみ

神武天皇が日向の国（宮崎）を進発され、大和檀原において我が国の建国の創業を打ち立てられたと伝えられる古い縁で、檀原市からの申し入れを受け、昭和41年2月11日に檀原市で姉妹都市の盟約を締結しました。

データで見る宮崎市

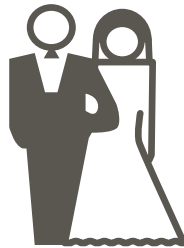


数字から、宮崎市の市民生活が見えてきます。

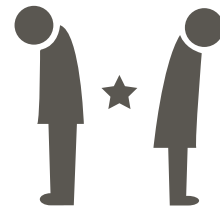
宮崎市の1日



出生
9.8人
(平成28年)



婚姻
6.1組
(平成28年)



離婚
2.2組
(平成28年)



死亡
11.1人
(平成28年)



ごみ処理量
396.2トン
(平成27年度)

上水道給水量
13.6万m³
(平成27年度)



転入
37.5人
(平成28年)



転出
39.7人
(平成28年)

火災発生件数
0.4件
(平成27年)



交通事故発生件数
(人身事故のみ)

12.0件
(平成27年)



刑法犯罪
発生 **8.6件** 検挙 **3.1件**
(平成27年)

救急出動件数
40.8件
(平成27年)



人口密度

1kmあたり人口

621.4人
(平成28年10月1日)



世帯人員

一世帯あたり

2.3人
(平成28年10月1日)



1カ月の消費支出額

一世帯(2人以上)あたり

257千円
(平成27年度)



全国上位ランキング

ランキングから、宮崎の魅力が浮かび上がってきます。

通勤通学時間が
短い(県)

全国 **NO.1**



出典：総務省「社会生活基本調査」(H23年)

通勤通学時間が平均19分。ちなみに最も通勤通学時間が長かったのは神奈川県。都市部に見られる満員電車や通勤ラッシュに巻き込まれることが少なく、暮らしやすさにつながります。

物価が低い
(県)

全国 **NO.1**



平成25年総務省統計局調べ

全国平均を100として平均消費者物価地域差指数を見ると、宮崎県は95.9で最低。最高はやはり東京都。財布に優しい物価は、暮らしの大きな味方です。

ひなた指数
(県)

全国 **NO.1**



出典：気象庁(統計期間1980年～2010年)

平均気温の高さ全国3位、日照時間の長さ全国3位、快晴日数は全国2位。「ひなた指数」が全国1位だから、「日本のひなた宮崎県」のキャッチフレーズが付きましました。※「ひなた指数」とは、日照時間と平均気温、快晴日数の平均値から導いた各都道府県の順位の総計。

上記以外の上位項目(県) / 【全国NO.1】食料自給率(H25)、宮崎牛(全共3大会連続内閣総理大臣賞受賞)、スポーツ活動率(H23)、結婚幸福度(H29)、人が優しい県(H29)、男性の平均家事時間(H28)、人口当たりスナック店舗数(H22) 【全国NO.2】いい子どもが育つ(H25)、有業者平均帰宅時間(H28) 【全国NO.3】合計特殊出生率(H27)

※は宮崎県が参考値として公表した市町村民所得より算出しています。
注)各基準日の属する年度の10月1日、1月1日、または4月1日現在の人口・世帯数で算出しています。

自動車所有台数

一世帯あたり

1.3台

(平成28年4月1日)



進学率

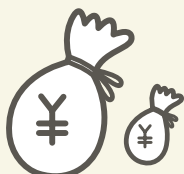
中学生

98.3%

高校生

51.9%

(平成28年)



市民所得

一人あたり

2,807千円

(平成25年度)

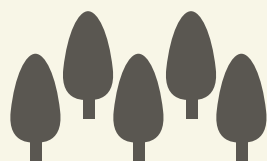
※

一般会計予算額

一人あたり

401千円

(平成28年度)



都市公園面積

一人あたり

22.5㎡

(平成28年3月31日)



市税 (個人市民税)

一人あたり

44,620円

(平成27年度)



児童生徒数

小学校

教員一人あたり

18.2人

中学校

教員一人あたり

13.5人

(平成28年5月1日)



消防職員数

消防職員一人あたり
市民数(東諸県郡含む)

1,329人

(平成28年4月1日)



市職員数

市職員一人あたり

市民数

(消防職員含む)

165人

(平成28年4月1日)



医師数

医師一人あたり

市民数

(歯科を含む)

221人

(平成26年12月31日)



「最」を誇る 宮崎市の文化財

県内最古の発電所

黒北発電所



明治40年に完成した水力発電所。県内最古の電気事業用発電所で、県内第1号の国の登録有形文化財でもあります。事業家の大和田伝蔵氏が県内の有志とともに設立した「日向水力電気株式会社」が建設したものの。清武川の水を使って、現在も住宅200軒分の電気を作っています。

西日本最大級の縄文遺跡

本野原遺跡



田野町南部、標高約180m前後の台地上に立地する、旧石器時代から縄文時代にかけての複合遺跡。80~100mの範囲に掘立柱建物や竪穴住居が環状に配置されており、出土遺物では土器が多く、石器では磨石や石皿などの食料加工具の比率が高くなっています。

日本最南端の天守(天守閣)

佐土原城跡天守閣



中世の典型的な山城で自然の地形を利用した佐土原城。伊東氏の日向国48城支配の要の城として整備されていきました。平成9年の発掘調査で、佐土原城は山城には珍しく南九州では例を見ない天守(天守閣)を備え、金箔瓦を使っていたことが明らかになり、考古学ファンを引きつけました。

餃子購入額(市)



全国 **NO.3**

出典:総務省統計局家計調査(H26~28年平均)

スーパーなどで販売する生餃子や焼き餃子への支出額が、宮崎市1世帯あたりの年間支出額は2,732円。1位浜松市、2位宇都宮市に次ぐ第3位となりました。みやざき産のおいしい肉や野菜がぎゅっと詰まった餃子が、市民は大好きです。

焼酎購入金額



・数量(市)

全国 **NO.1**

出典:総務省統計局家計調査(H26~28年平均)

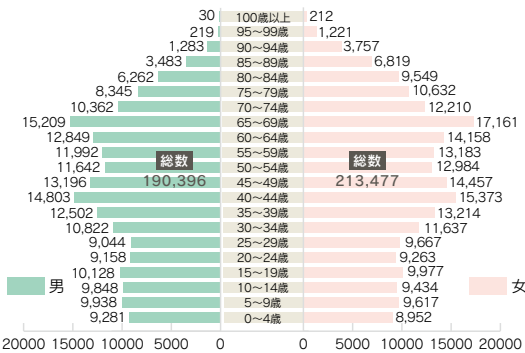
都道府県庁所在地・政令市のなかで、宮崎市の焼酎購入金額・数量(2013~15年平均)がともに全国1位。全国平均の2倍以上、焼酎王国・鹿児島市を抑えてのトップは、宮崎の焼酎愛好家たちも鼻高々。

上記以外の上位項目(市)／【全国NO.1】プロ野球春季キャンプ球団数・Jリーグ春季キャンプチーム数、冬春きゅうり作付面積・収穫量(H27)、煮干しの購入数量(H24~26) 【全国NO.3】冬春ピーマン作付面積・収穫量(H27)

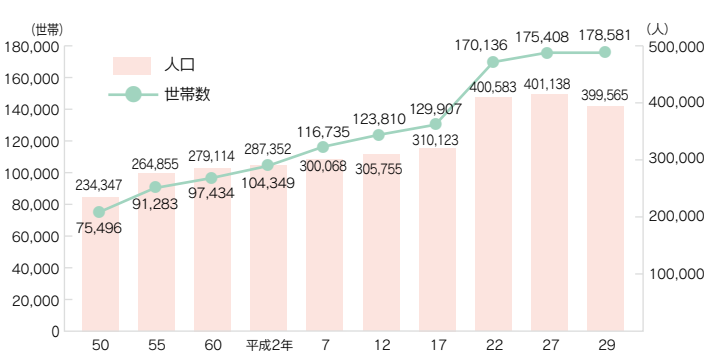
統計データ

気候・人口

■年齢別・性別人口



■人口・世帯数の推移



■人口動態

自然動態

出生者数 3,577 死亡者数 4,064

社会動態

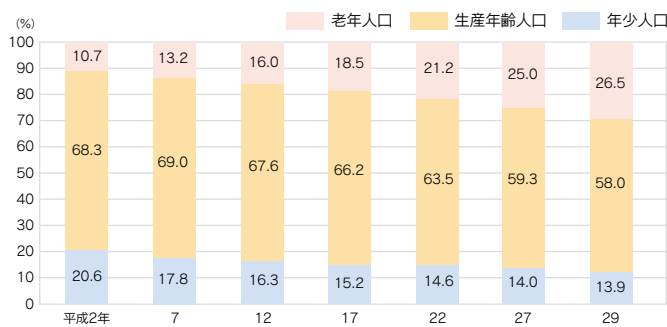
転入 13,715 転出 14,534

■産業別就業者数（15歳以上）

産 業	人 数	割合 (%)
総 数 ※	187,229	100
第1次産業	9,661	5.2
第2次産業	28,871	15.4
第3次産業	141,376	75.5

資料：平成 27 年国勢調査 ※は分類不能の数を含みます。

■年齢別人口の推移



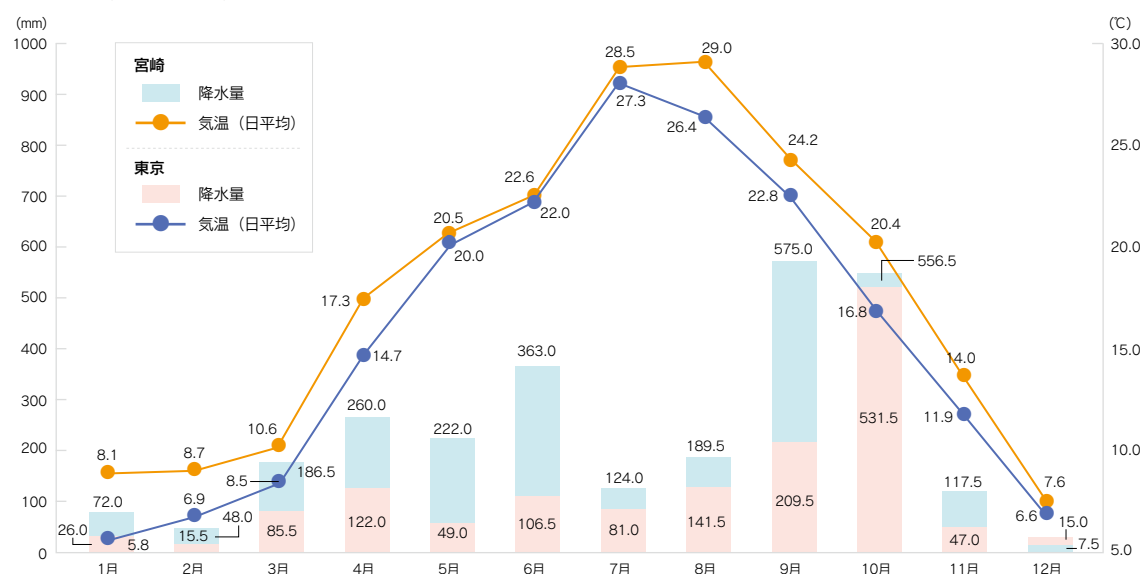
■気象概況

平成29年

	気温(℃)			湿度(%)	降水量(mm)		日照(h)
	日平均	最高	最低	平均	総量	最大日雨量	総時間
宮崎	17.6	36.7	-3.3	74	2,721.5	268.0	2,224.0
東京	15.8	37.1	-2.3	68	1,430.0	147.5	2,050.9

資料：気象庁ホームページ

■気象状況(平成29年)



資料：気象庁ホームページ

産業・社会基盤・財政

観光客数

(千人)

年次	県外客	県内客	合計
平成26年	2,255	3,498	5,753
平成27年	2,418	3,723	6,141
平成28年	2,823	3,568	6,391

JR九州市内駅乗車人員(1日平均)

(人)

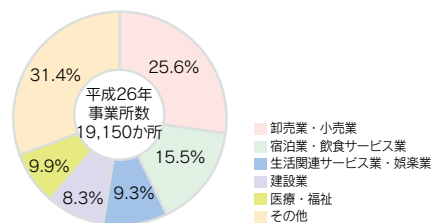
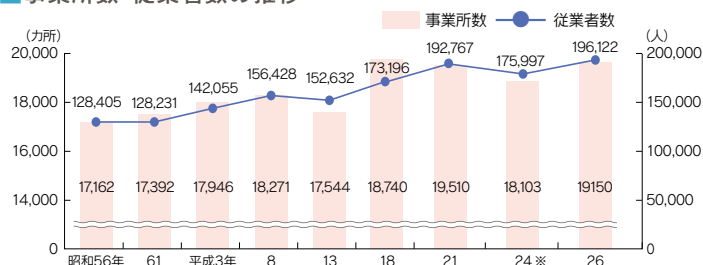
年度	宮崎駅	南宮崎駅	宮崎空港駅
平成26年	4,781	1,938	788
平成27年	4,883	1,962	840
平成28年	4,773	1,964	864

宮崎空港旅客利用状況

(人)

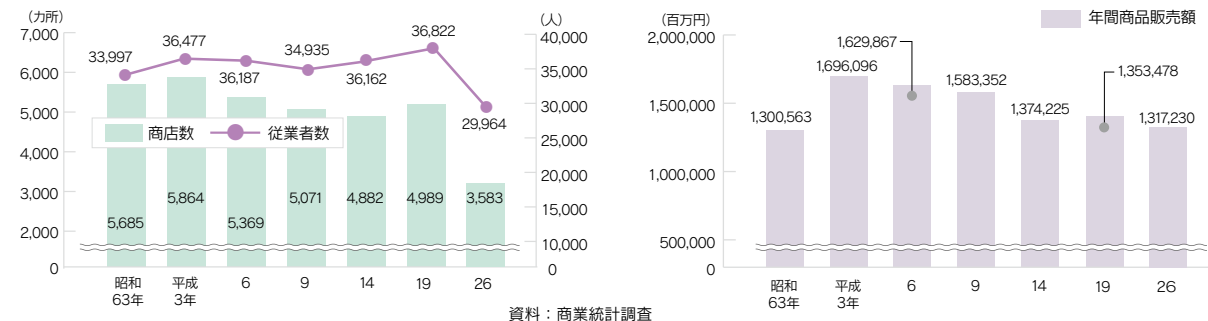
年度	国内線					国際線				合計
	東京	大阪	福岡	名古屋	沖縄	韓国	台湾	香港	チャーター便	
平成26年	1,474,700	566,205	489,218	171,320	79,052	39,642	35,020	—	1,167	2,856,324
平成27年	1,519,160	622,859	499,025	164,911	81,764	42,461	33,604	23,937	805	2,988,526
平成28年	1,529,207	645,555	550,289	159,429	83,060	42,950	26,482	23,794	596	3,061,362

事業所数・従業者数の推移



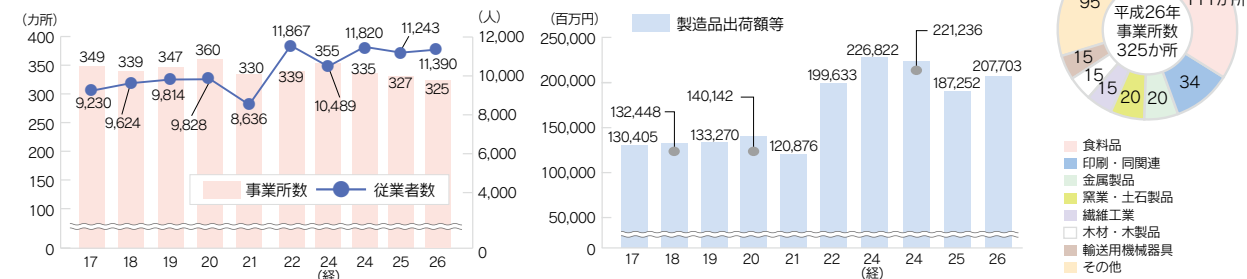
資料: 事業所・企業統計調査/統計センサス基礎調査・活動調査

商店数・従業者数・年間商品販売額の推移

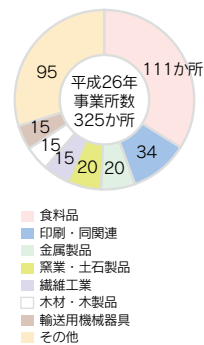


資料: 商業統計調査

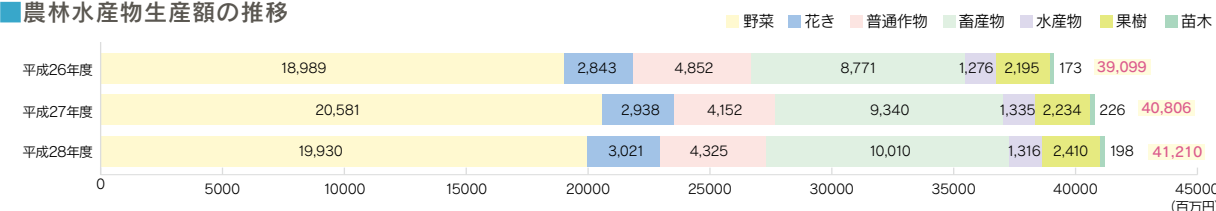
製造業事業所数・従業者数・製造品出荷額等の推移(従業者4人以上の事業所)



資料: 工業統計調査 ※平成24年(経)は、経済センサス活動調査の結果



農林水産物生産額の推移



統計データ



産業・社会基盤・財政

■児童生徒数・学校数

(平成28年5月1日現在)

	合計	こども園※	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	大学・短大	その他
学 校 数	202	30	36	49	33	17	8	29
児 童 生 徒 数	70,592	3,956	3,069	23,123	12,211	14,493	10,120	3,620

※幼保連携型認定こども園

■上水道・下水道

上水道給水状況

平成27年度		
年間給水量(千 m^3)	49,628	普及率(%) 99.0
平成28年度		
年間給水量(千 m^3)	49,044	普及率(%) 99.2

下水道普及状況

平成27年度	
普及率(%)	87.7 [処理区域内人口/住民基本台帳人口]
平成28年度	
普及率(%)	89.1 [処理区域内人口/住民基本台帳人口]

■幹線道路

種 別	実延長 (m)	舗装率 (%)	改良率 (%)
国 道	116,694	100.0	99.2
県 道	332,492	100.0	86.8
市道(1、2級)	483,142	98.8	96.1

■公園の整備状況

種 類	公園数	面積(ha)	主 要 公 園
住区基幹公園	街区公園	172	36.08 別府、栄町、二葉、下水流街区公園 他
	近隣公園	14	28.24 橘、出水口、稲荷山、平和が丘公園 他
	地区公園	6	47.03 宮崎中央、生目台、木花公園 他
都市基幹公園	総合公園	3	65.04 萩の台公園、久峰総合公園、天ヶ城公園
	運動公園	3	86.35 生目の杜運動公園、田野運動公園 他
特殊公園	風致公園	3	59.11 垂水、平和台、天神山公園
	歴史公園	2	17.61 蓮ヶ池史跡公園、池内公園
	墓園	4	53.15 宮崎たま園、青島公園墓地、佐土原墓園、南部公園墓地
大規模公園	広域公園	2	301.01 宮崎県総合運動公園、阿波岐原森林公園
都市緑地		8	109.69 大淀川市民緑地 他
緑道	2	3.70	後田川緑道、柳丸緑道
その他の都市公園	292	126.13	
計	511	933.14	

市民1人当たりの公園面積23.39 m^2 (平成29年4月1日現在)「全国平均10.20 m^2 (平成26年度末現在)」

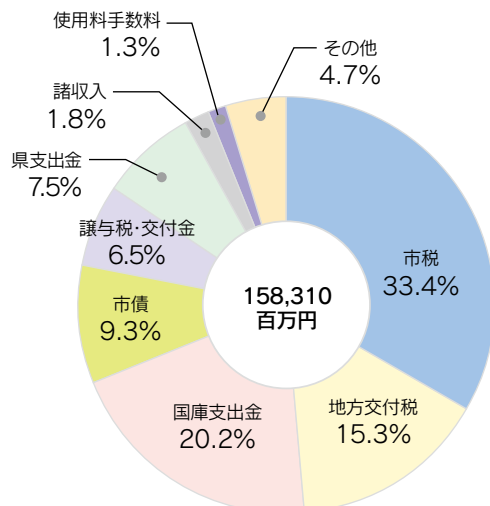
■医療提供施設

平成29年4月1日現在

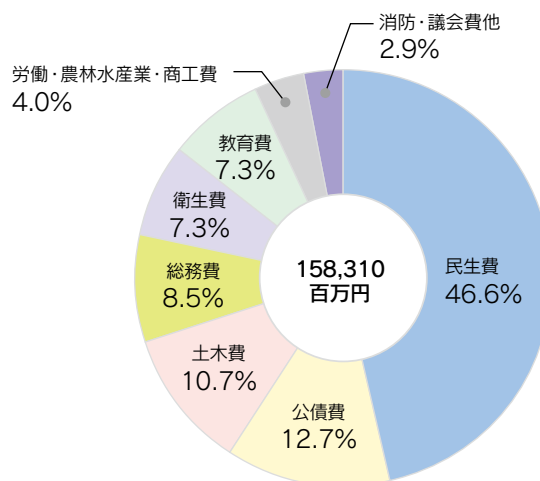
区 分	平成29年	
	施設数	病床数
病 院	39	6,377
医 科 診 療 所	389	963
歯 科 診 療 所	224	0
助 産 所	15	0

■一般会計予算(平成29年度)

【歳入】



【歳出】



宮崎市議会は、市民を代表する議員で構成され、条例の制定改廃をはじめ、予算の議決、決算の認定、市民から提出された請願などの審議を行っています。

4つの常任委員会は、専門的分野について、より詳細なまちづくりの方向性を審査しています。そのほかに、特に重要な案件を審査する場合には特別委員会を設け、市民の声を市政に届けています。

なお、市議会の本会議の様子は、ケーブルテレビの放映やインターネットの動画配信により、広く市民に公開しています。



■議員数：定数40名

■任期：平成27年5月1日～平成31年4月30日

■会派別議員数〔14会派〕

(平成30年1月29日現在)

公明党	前新会	市政同志会	社民党	政新会
6	6	4	3	3
市民クラブ	志誠会	同志会	はまゆう	日本共産党
3	3	3	3	2
無所属の会	眞政会	市民みやざき	喜幸会	
1	1	1	1	

■議会運営委員会 定数10名 任期1年

■常任委員会

名 称	定 数	所管事項
総 務 財 政	10	企画財政、総務、税務、消防など
文 教 民 生	10	福祉、健康管理、教育など
建 設 企 業	10	環境、都市計画、道路、市営住宅、上下水道など
市 民 経 済	10	地域振興、農林水産、観光商工、総合支所など

■特別委員会

名 称	定数	目 的
指定管理者制度等調査	9	選定方法や委託期間、成果、委託費用の算出根拠等の調査、検証
子ども・子育て支援対策	9	少子化対策を含めた子ども・子育て環境に関して調査、研究するため
地方創生調査	9	地方創生に関する地方版総合戦略及び地方人口ビジョンを調査、研究するため
災害時対策	9	災害時における諸問題に対処するため
新庁舎あり方検討	12	新庁舎のあり方に関して検討するため

※決算審査特別委員会を除く

■平成29年 議会開催等状況

①本会議開催状況

開催月	区 分	会期(日)	付議件数
3月	定例会	19	96
5月	臨時会	2	7
6月	定例会	17	14
9月	定例会	17	38
10月	臨時会	1	1
12月	定例会	17	45
計		73	201

②委員会開催状況

区 分		回 数
議会運営委員会		21
常任委員会	総務財政	15
	文教民生	15
	建設企業	16
	市民経済	15
特別委員会		30

③議案審議状況

区 分		件 数
市長提出	予 算 案	49
	条 例 案	37
	決 算その他	100
委員会提出	意見書・決議案	0
	条例・規則案	2
議員提出	意見書・決議案	13
	条例・規則案	0



やすい そっけん
安井息軒 (1799～1876)
◎清武町中野地区出身

生き方を示す教育者

幼い頃から貧しい家計を助けながら学問に励み、22歳から大坂と江戸で儒学を学びました。28歳で郷里に戻り、清武郷校「明教堂（めいきょうどう）」を開いて

教壇に立ち、39歳からは江戸で私塾「三計塾（さんけいじゅく）」を開校。三計とは「今日という日は二度と戻らない、一日一日を、その時その時を大切に勉強なさい」というもので、学問への厳しい姿勢を示しました。第14代将軍徳川家茂に招かれてからは幕府儒官として活躍。生涯で2千人以上の若者を育てています。教え子には、明治期に活躍する睦奥宗光（治外法権廃止に成功した外務大臣）などがいます。

息軒の偉業を今に伝える

戊辰戦争の際、領家村（現在の埼玉県川口市）に疎開した息軒。その縁で、2市の小学生が文化交流を続けています。また、中国の古い教え「百里を行く者は九十を半ばとす（事を始めるのは簡単だが成し遂げるのは難しい）」を好み、自らを半九（はんきゅう）とも称しました。清武文化会館の半九ホールはそれにちなんでいます。



たかぎ かねひろ
高木兼寛 (1849～1920)
◎高岡町穆佐（むかさ）地区出身

食事を重要視した医師

穆佐の黒木了輔医師の影響で、13歳で医師を志し、24歳で海軍軍医となった兼寛。当時海軍では脚気*（かっけ）が流行しており、治療法が確立していません

でした。多くの医者は細菌による伝染病だと考えていましたが、兼寛は米をパンに代え、野菜や肉を摂れば予防できるという栄養バランス説を主張しました。軍艦「筑波」による航海実験で実証されたこの脚気予防法は、後のビタミン発見につながったため、「ビタミンの父」とも呼ばれています。

多彩な才能と郷土愛

国内初の看護婦育所や帝国生命保険会社の創設、成医会講習所の開学など、「病気を診ずして病人を診よ」の言葉を具現化する多様な事業を展開しました。また兼寛は、出身地穆佐の「穆」、母親の名前「園」より、自らを穆園（ぼくえん）と称したことから、生誕地は穆園広場として親しまれています。市では、市内児童を対象に、高木兼寛賞作文募集や、市内生徒を対象に東京慈恵会医科大学への大使派遣などを行っており、その偉業を若い世代につないでいます。

※脚気／足がしびれたり、むくんだりする病気で死亡率が高かった

大正

◎13年(1924)4月1日／宮崎町、大淀町、大宮村を合併して宮崎市制施行

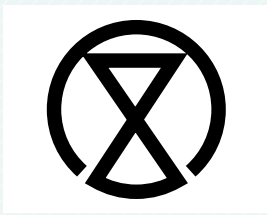
昭和

- ◎7年(1932)4月20日／櫛村を編入合併
- ◎18年(1943)4月1日／赤江町を編入合併
- ◎26年(1951)3月25日／瓜生野、倉岡、木花、青島の4か村を編入合併
- ◎32年(1957)10月1日／住吉村を編入合併
- ◎38年(1963)4月1日／生目村を編入合併
12月5日／市庁舎(現庁舎)完成
※昭和37年5月1日起工
- ◎56年(1981)10月29日／九州縦貫道宮崎線開通
- ◎59年(1984)4月1日／市郡医師会病院が完成。併設の市夜間急病センター終夜診療開始により救急医療体制が確立
- ◎62年(1987)6月3日／宮崎港開港(北航路開通、南航路水門ゲート竣工)が行われる
- ◎63年(1988)7月9日／宮崎市など3市5町を圏域に含む宮崎・日南海岸リゾート構想が総合保養地域整備法(リゾート法)により、全国で初めて基本構想の承認を受ける

平成

- ◎2年(1990)3月24日／宮崎空港2,500m滑走路及び新ターミナルビル完成
- ◎5年(1993)3月6日／鉄道高架開通 JR宮崎駅舎完成
4月1日／宮崎公立大学開学
- ◎7年(1995)10月1日／人口30万人を突破(国勢調査速報値)
- ◎10年(1998)4月1日／中核市へ移行、宮崎市保健所を設置
- ◎11年(1999)12月1日／宮崎市保健所・中央保健センターオープン ※平成10年6月着工
- ◎15年(2003)4月1日／宮崎市総合発達支援センター開設
- ◎17年(2005)9月／台風14号による記録的な豪雨により、市内に甚大な被害が発生(17年10月25日に激甚災害指定)
- ◎18年(2006)1月1日／佐土原町、田野町、高岡町を編入合併
4月／旧3町域に合併特例区、旧宮崎市域に15か所の地域自治区を設置
4月1日／生目の杜運動公園、陸上競技場・体育館オープン
- ◎22年(2010)3月23日／清武町を編入合併
- ◎26年(2014)3月16日／東九州自動車道 延岡～宮崎間開通
- ◎27年(2015)3月25日／国富町、綾町との間で連携協約を締結
- ◎28年(2016)3月21日／宮崎市合併記念セミナー(佐土原町・田野町・高岡町 合併10周年、清武町 合併6周年)

市のシンボル



市章

(大正14年9月1日制定)

宮崎の「宮」を図案化したもので、外円は平和を意味し、中央の結びは団結を示し、扇形は末広りの発展を表しています。



市の木「くすのき」

(昭和43年9月21日制定)

クスノキ科に属する日本古来の木であり、関東以西に広く自生しています。成長するに従い、その姿が雄大な重厚さを増す木であり、これはあたかも宮崎市の発展を意味しているかのようです。



市旗

(昭和43年9月21日制定)

澄みきった青い空と紺碧の海の色を群青で表し、マークの黄色は灼熱の太陽と平和を表しています。



市の花「はなしょうぶ」

(昭和43年9月21日制定)

アヤメ科に属し、古くから愛好家の中で改良が加えられ、現在では400種以上の種類があり、5月から6月にかけて新緑を背景に水辺に咲き乱れる風情は、私たちに心の落ち着きと日本的な情緒を味わわせ、日本のふるさと宮崎にふさわしい花といえます。



CIマーク

(昭和63年1月30日制定)

宮崎市のインシヤル「M」とカタカナの「ミ」を重ね合わせてデザインしたもので、太陽の光が飛び交う姿、大淀川等の水が流れる様子、フェニックスの葉を表しています。



市の花木「つばき」

(平成3年6月20日制定)

ツバキ科。日本原産の常緑中高木で、現在80余種が知られています。花の少ない1月、2月頃に開花し、私たちの目を楽ませてくれます。椿山森林公園には多くのツバキが自生しており、この公園に10万本の各種ツバキを植栽して、「世界一の椿園」を目指しています。

宮崎市民歌 —南国の街 宮崎市— (昭和49年4月1日制定)

作詞／渡辺 千万 作曲／橋本 陸生

浜木綿かおる この街は
緑あかるく かがやいて
青春の夢 さそう街
みんなであう しあわせを
ああ太陽と緑あふれる
南国の街 宮崎市

街を流れる 大淀に
淡い山脈 ほほえみて
若さみなぎる フェニックス
みんなであう 故郷を
ああ太陽と緑あふれる
南国の街 宮崎市

そよ風やさしい 街角に
あじさいの空 楠若葉
はずむ並木も うれしそう
みんなであう 明日の日を
ああ太陽と緑あふれる
南国の街 宮崎市



宮崎市観光イメージキャラクター
ミッシちゃん

宮崎市の観光イメージキャラクターです。自然と神話と食の宝庫宮崎市。これら3つの「シ」として「ミッシちゃん」と名付けました。頭のワシントニアバームがチャームポイントです。

宮崎市制90周年記念イメージソング

太陽のまち (平成26年4月1日制定)

作詞作曲・歌／松浦 梓 補作詞／大城 光恵 編曲／小玉 竜三

限りなく澄んだ 空の青に 突き抜けるよ ワシントニアバーム
どこまでも広い 日向灘から この町の 一日が始まる

ああ いつでも太陽は 大切な人の笑顔を輝かせるよ
それは何より嬉しい 私の元気の素

空に輝く 海に輝く この太陽の日差しを受けて
優しい瞳 あたたかい手に 宮崎の風が吹き抜けるよ

大地を潤す 雨が降れば 花や木々は輝きを増す
鮮やかな緑 小鳥たちのさえずりに 心が踊りだす

ああ いつでも太陽は 明日来る約束を たまゆらに見せてくれる
夕映えの空の下 染まる大淀川

一番星は 誰と見つけよう 愛しい人と手を繋いで
夢を描いて 見上げた空に 宮崎の風が吹き抜けるよ

まちが輝く 人も輝く この宮崎は太陽のまち

空に輝く 海に輝く この太陽の日差しを受けて
優しい瞳 あたたかい手に 宮崎の風が吹き抜けるよ





みやざき景観 100 選

宮崎市内の新しい魅力・名所を発掘するため、平成26、28年度に、景観フォトコンテストを実施しました。市のホームページで宮崎市が誇る絶景をご堪能ください。



2017 宮崎市勢要覧

「伸びゆく宮崎市」

企画・編集／宮崎市企画財政部企画政策課

〒880-8505 宮崎市橋通西1-1-1 TEL(0985)21-1711(直通)

発行年月／平成30年3月

<http://www.city.miyazaki.miyazaki.jp/>

